





創部初 平田・岩田ペア関東へ!

ソフトテニス部(女子)の平田美鈴(2年)さん、岩田瑠愛(2年)さんペアは、4月24・25日の県大会(個人の部)にて、ベスト16位になり関東高等学校ソフトテニス大会の出場を決めた。同時に関東ソフトテニス選手権大会(一般)の出場権も獲得。創部初の関東出場に歓喜するソフトテニス女子部員たち。今後の活躍も期待される。

第62回関東高等学校ソフトテニス大会
第72回関東高等学校ソフトテニス大会
令和三年度関東高等学校ソフトテニス大会

● 会場 栃木県総合体育館
● 期間 六月五日(土)

臥薪嘗胆に応援を

会長 八巻達也



日頃より後援会にご協力いただき、ありがとうございます。今年度もコロナの影響を受け、クラブ活動の多くの機会は、中止・縮小や応援などに制限がされています。生徒はコロナ禍の今だからこそできることを真剣に考え工夫し、それを実行することで、様々な大会で素晴らしい成果を上げています。後援会はクラブ活動の生徒たちに寄り添った支援をしております。皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

今年度540名の新生が入学しました。1年生のクラブ加入率は83%、全体でも81%と学習とクラブの両立をする生徒が増え、今まで以上に活気があります。全国・関東大会が行われる事でモチベーションも上がり、「結果」を求めたくりますが、大切なことは続けてきた事を評価して(=褒めて)あげることです。

「継続」してきたことを大切に

校長 直理賀一



皆様のご支援は、生徒の「大きな力」になっています。今年度も、よろしくお願いいたします。

協力金をいただいた企業様 ありがとうございます

(株)ミヤダイ中央社
n.g.s ナガセ
(有)湘南マツト

敬称略・順不同

WEBページ開設!

向上高等学校ホームページに後援会のページを開設いたしました。会報とともに楽しみください。

後援会のページはこちら
https://www.kojo.ac.jp/supporters_main/



関東大会出場！関東の場でKOJO パワー全開！！

水泳部

2種目が関東へ！

水泳部は、6月25日～27日にさがみはらグリーンプールにて県高校総体が開催された。3年生の大山美帆さんが女子100m背泳ぎ（第5位）、同じく3年生の佐藤珠弥さんが800m自由形（第6位）に入賞し、関東大会への出場を決めた。関東大会は7月21、22日に栃木県の日環アリーナで開催される。この大会の結果で全国大会への出場が決まる。

文芸部

「青」テーマに短歌で

文芸部は、6月20日に行われた関東大会県予選に「青」をテーマにした短歌を出品。この作品が入賞し、関東大会（千葉県）へ駒を進めた。関東大会当日は、特別講演会や他校との交流や合評会で感性を磨く。

関東大会は、8月20日に千葉県松戸市にある聖徳大学で開催される。関東大会は、今後の作品づくりにつながる経験となる。

力を合わせて
頑張りました

ご支援をいただいたクラブの結果

バレーボール部（男子）

5年ぶりの関東大会！

5月8・9日に行われた関東大会県予選において、バレーボール部（男子）が第5位となり、5年ぶり15回目の関東大会出場を決めた。6月3日、埼玉県で行われた関東大会では、1回戦を船橋二和2-0で快勝し、続く2回戦では駿台学園0-2で惜敗した。

ラグビー部

快進撃でブロック優勝

5月30日、関東高等学校合同チーム大会に参加。結果は、1回戦に第2シードの群馬県と対戦し19-14、続いて栃木県に45-0快勝し、Bブロック優勝を果たした。本校から選手6名とセーフティアシスタント1名の計7名が神奈川県選抜として参加した。

陸上部

やり投げで南関東へ！

5月の県高校総体男子やり投げに出場した葛西健斗（3年）さんが、5投目にこれまでの自己記録を約7メートル伸ばし、52m54cmを投げ、第5位に入賞し、南関東大会出場を決めた。南関東大会は神奈川県川崎市にある等々力陸上競技場で行われた。

チアダンス部

より高度な技術に挑戦

今年1月「全国高校ダンスドリル冬季大会」で9位、翌月「USA Regionals 2021 神奈川予選」を通過し、3月幕張メッセで開催予定の「USA Nationals 2021」の出場権を獲得。大会は、動画提出形式になり、第10位となった。

男子ソフトボール部

全国への想いを胸に

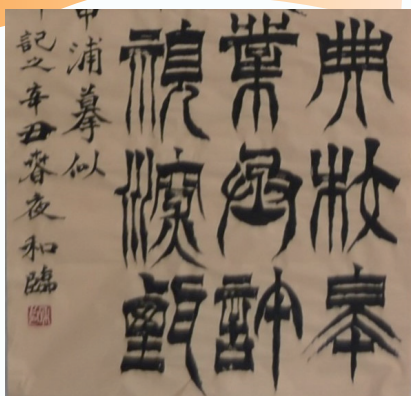
昨年11月に、埼玉県で行われた全国私学男子ソフトボール大会関東地区予選を勝ち抜き、全国大会への出場権を獲得した。しかし、新型コロナウイルスに関する対応として、残念ながら全国大会は、中止となった。

レスリング部

新人戦を制し関東へ

昨年11月15日に県新人戦が行われた。1年生の勝又健太郎さんが出場した92kg級で第3位になり、今年2月に埼玉県熊谷市で行われる関東選抜大会出場を決めたが、コロナ感染対策のため、関東選抜は中止となった。

2021 和歌山総文



和歌山大会に出品する書道部の作品

全国の舞台上で向上魂を披露

書道部 わかやま総文で全国レベルを体感！

書道部は、8月2日から6日まで白浜町立総合体育館で開催される書道部門大会に出場する。8月4日、開会式、他県の参加生徒と作品制作を通じての交流会。8月5日は、出品作品の講評会、表彰式を予定。昨年度はコロナウイルス感染症対策の為、WEB 総文となった。

今年度は感染予防策を講じ

て、他校との交流で全国のレベルを体感できそうだ。交流会では文鎮に漆を利用した文字制作、作品と同じ自己紹介を行う。

今回の出品作品は漢字作品で清代の能書家が書かれた呉代の臨書。日本の書道界にも大きな影響を与えたもの。制作にはおよそ2ヵ月を要した作品となった。

新聞委員会 和歌山で上位入賞をねらう！

新聞委員会は、8月4日から開催される第45回全国高等学校総合文化祭和歌山大会新聞部門大会に参加する。昨年はコロナ禍の影響で高知県への生徒派遣が中止となり、WEBSOUBUNになった。その影響で、生徒交流会や交流新聞の作成は中止。各校新聞のWEB上での掲載になった。今年度は、研修取材も含め

て感染対策を講じて、例年通りに実施される予定。年間紙面審査の各賞受賞校の発表、表彰が行われる。本校は予備審査で入賞校に、上位表彰されることが期待される。

現地では交流新聞を作成するため和歌山市内の施設や城などをグループ毎に取材。A4判両面での紙面作成となる。



最新号のこゆるぎ新聞

放送部 全総文祭アナウンス部門でリベンジ！NHK大会18年連続全国へ



わかやま総文に出場する白井さん(中央)とNHK杯全国出場を決めた放送部員

放送部の白井菜々香さん(2年)は昨年の秋の県予選会(アナウンス部門)で第2位に入賞し、全国の切符を手にした。昨年度の和歌山大会は惜しくも出場権を失った放送部は、この和歌山大会出場に1年かけて活動してきただけに、喜びはひとしお。今年の全国大会は、8月4日、5日。会場は、かつらぎ総合文

化会館でアナウンス部門の他、3つの部門が審査される。

また、今年6月の第68回NHK杯全国高校放送コンテスト神奈川県内大会で校内放送研究発表会部門で第2位となり18年連続の全国大会出場を決めた。今年度のNHK全国大会は感染予防策としてオンラインでの参加となる。



後援会会計報告

いただいたご支援 有効に

昨年度も皆様方からのあたたかいご支援、ご協力をいただきありがとうございました。

未だ続くコロナ禍で、感染対策を講じながら、熱心に活動している生徒たちのために、クラブ活動をバックアップしていきたいと考えております。

今年度の後援会運営委員総会は、感染予防策を講じて、開催いたしました。

ここに、承認された令和2年度決算、令和3年度予算をご報告いたします。

(役員一同)

1. 収入の部 (単位: 円)

科目	令和2年度予算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考
前年度繰越金	6,238,632	6,238,632	11,007,983	
協力金 1	4,680,000	4,680,000	5,400,000	新入生 540 名
協力金 2	800,000	478,661	800,000	一般協力金
利息	70	62	80	
大会補助金	140,000	0	140,000	
合計	11,858,702	11,397,355	17,348,063	

2. 支出の部 (単位: 円)

科目	令和2年度予算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考
生徒後援費	6,000,000	440	6,000,000	
通信費	60,000	44,795	60,000	会報発送費等
雑費	250,000	51,639	250,000	お花代、会議費等
印刷費	280,000	286,498	300,000	「がんばれ向上」印刷費等
委託費	500,000	0	500,000	協力金決済フォーム作成等
交通費	60,000	6,000	60,000	役員交通費
小計	7,150,000	389,372	7,170,000	
繰越金	4,708,702	11,007,983	10,178,063	
合計	11,858,702	11,397,355	17,348,063	

WHAT? 後援会とは

「在校生の保護者」、「卒業生」及び「元保護者」「向上高校教職員」を会員として、向上高等学校におけるクラブ活動の充実発展のため、皆様から寄せられた協力金で、その活動を奨励、支援するための組織です。

協力金は、新入生の保護者より1万

円の拠出を得ると共に、会員の皆様から一口3,000円の協力金を募り事業資金とします。主な事業は、関東大会や全国大会に出場するクラブの援助です。

皆様一人ひとりが、本会の会員です。何とぞ主旨をご理解の上、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和3年度役員

(向上高等学校後援会規程抜粋)

- 会長 八巻 達也 (卒業生)
- 副会長 横山 栄子 (卒業生)
- 副会長 大石 視朗 (保護者)
- 副会長 水谷 正公 (教頭)
- 書記 森田 武志 (元保護者)
- 書記 石井 崇 (教職員)
- 会計 田中 修 (元保護者)
- 会計 竹田 亮介 (教職員)
- 監事 武 克之 (元保護者)
- 監事 武田 俊彦 (教職員)
- 参与 山口 高史 (元保護者)
- 参与 能條 恵子 (元保護者)
- 顧問 直理 賀一 (校長)

編集後記

昨年度は新型コロナウイルスに関する対応として、各大会やコンテストなどが相次いで中止となり、満

足のいく活動が出来ませんでした。新型コロナウイルスの終息を祈りつつ、生徒たちの活躍を願っています。